
光赤外線天文学Ⅴ Optical/Infrared Astronomy Ⅴ

科目コード(Course Number) 20DASa08

物理科学研究科 School of Physical Sciences 天文科学専攻 Department of
Astronomical Science 光赤外線天文学 Infrared Astronomy

学年(Recommended Grade) 1年 2年 3年 4年 5年

2単位(credit) 前学期 1st semester

相馬 充 (SOMA Mitsuru)

【授業の概要 Outline】

光学天体を観測する際の基礎となる、目標天体がどこに見えるのかを精密に計算する方法について講義する。

【到達目標 Aim】

さまざまな時刻系が理解できる。自ら観測する天体が決められた日時に見える方向や、与えられた月日のその天体の出入り時刻が計算できる。日月食などの天文現象の予報が計算できる。

【成績評価 Grading criteria】

講義中の出題への回答50%、最終レポート50%。

【授業計画 Lecture plan】

1. さまざまな時刻系
2. 座標系の種類とそれら相互の変換
3. 歳差と章動
4. 太陽系天体の軌道計算
5. 天体の視位置の計算
6. 日出入時刻の計算
7. 月の秤動
8. 日月食の予報
9. 古代日食記録による地球自転速度変動

【実施場所 Location】

国立天文台三鷹キャンパス

【使用言語 Language】

日本語

【教科書・参考図書 Textbooks and references】

特になし

【関連URL Related URL】

URL:

【上記URLの説明 Explanatory Note on above URL】

【備考・キーワード Others/Keyword】

講義は原則としてプロジェクターを使用して行うが、補足説明を板書により行うこともある。